

組合だより

岡山大学職員組合ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/>

メールアドレス ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

発行所 岡山大学職員組合
〒700-8530 岡山市津島中 2-1-1
電話 086-252-1111 (代)
(内線) 7168
直通・FAX 086-252-4148

2007年度 定期大会日程決まる

6月25日(月) 18時から

方針や予算の決定と新執行部の選出

岡大職員組合は、例年6月定期大会を開きます。定期大会で、前年度の活動について振り返り、これを参考にして新年度の運動方針や予算を決めます。新しい委員の選出も大会の重要な課題です。

今年の大会は、6月25日(月)18時から、理学部の大会議室で開催されます。その準備が、執行部三役を中心にはじめられました。活動報告の作成や決算などはもちろんですが、新しい人事計画をどう立てるかが難しい問題です。

組合員の皆さんの協力を期待して、強力な次期執行体制を生み出そうと頑張っています。皆さん、どうか組合に力を貸して下さい。



第9回執行委員会開かれる

4月23日午後6時から9時まで第9回執行委員会が開催されました。主な議題は、24日5時過ぎに行われる新人職員への組合紹介、学長懇談会、6月25日に開催される定期大会、次期三役人事でした。また、岡大ニュース194号の岡田雅夫副学長の「『なかよし園』(鹿田地区保育所)を訪問して」も、話題に上りました。

各単組の活動では、教育学部単組と理学部単組でそれぞれ懇親会と送別会が開催されました。また、教育学部単組と農学部単組で、それぞれ学部長・事務長交渉、学部長・附属山陽圏フィールド科学センター長(当時は予定者)・事務長との懇談会が行われました。附属学園では、3月9日に定期総会があり、新年度は附属中学校が中心となって活動するそうです。

～あなたも組合の仲間になりませんか？～
あなたの組合加入が、あなたの待遇改善に！

主な活動：大学当局へ要求書提出・交渉
ソフトボール大会・芋掘り大会
ビアパーティ・コーラスなど



無料法律相談所

「ユニオン」のご利用を

弁護士 平井昭夫



岡山大学職員組合人権部から委嘱を受けて、無料法律相談所「ユニオン」の法律相談を私と近藤幸夫弁護士とで担当するようになって3年が経過しました。

スタートした当初は、毎月1回定例で相談日を設け、学内で法律相談を実施していましたが、相談日を固定した場合、急ぎの案件に対応できないこと、受付事務の負担が大きいことなどの不便さもあって、2年目からは曜日を固定しないで、相談希望者には富田町内にある私たちの法律事務所に来所していただく方式に切り替えました。予約は従来通り職員組合の担当者を経由してもらっています。

利用者の方には私たちの事務所まで足を運んでいただくご負担はかけますが、迅速に対応できること、時間をかけて相談に応じられること、必要な資料も提供できることなど、質的にはスタートした当初よりも充実した法的サービスが出来るようになっていきます。

これまでの利用者は月平均3件程度で、継続相談の方を含めると延べ人数は50名程度です。

相談のみで終わる方が殆どですが、1割程度の方は関係者に文書を送付したり、法的手続きを要するケースとなっています。

相談内容は、貸借、交通事故、遺産分割、離婚といった一般事件から教職員の身分保障、人事を巡る問題といった継続相談を要するものまで、広範な領域に及んでいます。アカハラ、パワハラといった、かつてはあまり遭遇しなかったような相談事例もあります。

ご利用戴いた方の満足度は測れませんが、これからも気軽に無料相談所「ユニオン」をご利用戴き、「ユニオン」の目指した大学における人権を守り発展させるという高邁な目標に少しでもお役にたつことが出来ればと願っています。

無料法律相談所 「ユニオン」連絡先

下野克巳	経済学部教授	内線 7536
松本直子	文学部准教授	内線 7519
竹内真理	法学部准教授	内線 7472
中富公一	法学部教授	内線 7510

経済財政諮問会議の運営交付金の「競争的経費化」の答申にたいして

全大教、各政党の国会議員と懇談・要請を行う

「競争的経費化」の動きに関する全大教からの報告と要望書とを以下に採録します。

4月23日 運営費交付金の「競争的経費化」の動きに反対し、国立大学等の学費抑制、高等教育への公的支出の充実を求める各政党・国会議員との懇談会報告(4月24日)
全政党の文教責任者等と懇談



全大教中央執行委員会は、4月23日、経済財政諮問会議における運営費交付金の「競争的経費化」の議論や、政府・財務省の運営費交付金配分方法に「成果主義」を導入する検討や、それを6月の「経済財政運営の基本方針(骨太方針2007)」に盛り込む方向で調整している動向を受け、緊急に各政党の国会議員との懇談・要請を行いました。

要請内容は、第1に運営費交付金は、国立大学法人法可決時の附帯決議「法人化前の公費投入額を踏まえ、従来以上に各国立大学における教育研究が確実に実施されるに必要な所要額を確保するよう努めること。」にもかかわらず3年連続で減額されていること。

第2に、COEや科学技術基本計画等による競争的資金の過度の増大と基礎的基盤的経費の減少。これは従来から存在した大学間格差を一層深刻なものとし、中・長期的には重要な学問分野を疲弊させる方向に働いていること。

第3に、運営費交付金の算定ルールについて経済財政諮問会議では、「競争的資金化」する議論もあるが、これは運営費交付金の基礎的基盤的経費としての性格を変質させるものであり、国立大学の存続を危うくするものであることを指摘した上で、「大学・高等教育の充実に向けた恒常的な懇談・協議の場の設置」、「国立大学等の学費の抑制、運営費交付金増額など高等教育への公的支出の充実を求めるアピール」への賛同、国会請願署名の紹介議員のお願いを要請しました。

全大教は、大西委員長、浅野副委員長、森田書記長、藤田、森戸書記次長、池田、三石、小林竹中中央執行委員が要請を行いました。

また、同日、いくつかの労働組合本部へアピール賛同署名の申し入れを行いました。

大学・高等教育を守り、充実を求める要望書(4月23日)

この間しばしば指摘される社会的格差拡大は、大学・高等教育界においても黙過できない状況を

迎えています。

第1に、運営費交付金は、国立大学法人法可決時の附帯決議「法人化前の公費投入額を踏まえ、従来以上に各国立大学における教育研究が確実に実施されるに必要な所要額を確保するよう努めること。」にもかかわらず、3年連続で減額されています。

第2に、COEや科学技術基本計画等による競争的資金の過度の増大と基礎的基盤的経費の減少の問題です。こうした大学・高等教育への財政政策は、従来から存在した大学間格差を一層深刻なものとしています。その結果、研究者による自由な発想による地道な研究思考から、競争的資金を獲得するための研究に誘導することにより、研究者のモラルが問われる問題や、中・長期的には重要な学問分野を疲弊させる方向に働いています。

第3に、運営費交付金の算定ルールについて経済財政諮問会議では、「競争的資金化」する議論も浮上しています。これは運営費交付金が学生定員等を基礎として積算される基礎的基盤的経費としての主要な性格を変質させるものです。文科省の試算では、競争原理を導入した際の各大学の運営費交付金は、87大学中70大学で減少、47大学で半分以下となり、「経営が成り立たない」としています。

こうした事態は大学・高等教育の現場に様々な問題を顕在化させています。

法人化3年を経過して、運営費交付金の3年連続の減額、さらに人件費5%削減の強要によって、教育研究環境は一層劣悪化しています。経費が確保できないために、学生の実習ができず、コンピューターでのシミュレーションを反復するしかないといった実験系の研究室まであらわれています。



各政党の対応要旨

自由民主党 「評価は必要だが行き過ぎると問題がでる」「地方大学の役割は重要」

民主党 「全大教要望の趣旨には賛同」

公明党 「諮問会議での議論は行き過ぎた面がある」

日本共産党 「全大教要望には賛同し、積極的に協力したい」

社民党 「アピール署名に賛同する。国会質問での

5・3「輝け日本国憲法！集会」に参加して

村上賢治



2007年 第31回 日本国憲法施行60周年記念5・3憲法記念日岡山県民のつどい「輝け日本国憲法！集会」に参加しました。会場は岡山市古京町の三木記念ホールで、例年以上に多くの人が集まり、満席でした。

最初に、岡山合唱団の歌がありました。私は5分ほど遅刻してしまい、3曲のうち「糸」と「君は愛されるため生まれた」の2曲しか聴くことが出来ませんでした。この2曲ともとても素晴らしく、岡山合唱団の歌声も美しく、遅刻したのが大変悔やまれました。

主催者代表の山口和秀先生のご挨拶のあと、立石憲利さんの民話の語りが始まりました。太平洋戦争末期には、ありとあらゆるものが戦争のために総動員され、人々はやむなくそれ



に従ったようです。夜目のきく猫の血液を人間の目に注射するために猫を供出した結果、ネズミが増えて困った話など、「こんなことをやっても無駄だ」と分かりつつも、そうとは言えないので、人々は民話に託して語り伝えたそうです。戦死した兵士を弔いに僧に変身し外地に飛びたつたため、カラスが里からいなくなった話や、息子の無事を祈りお百度参りをした母親の話など、もの悲しく、心にしみました。

憲法のつどいでおなじみの松元ヒロさんのトーク&コントは、今回も絶品でした。岡大職組合合唱団のテーマソングであるアメイジンググレイスのメロディーに、君が代の歌詞を付けた歌は、ちょっと複雑な気分でしたが、面白かったです。今回

のヒロさんのネタは、鋭い風刺というよりも、相手方の気持ちを想像することの大切さについての話や、日中戦争で中国の人民を殺し、いまだ罪の意識にさいなまれている元兵士の話など、心に訴えかけるものが多いように感じられました。憲法に関するトークでは、投票率が5割の場合、4分の1の国民が賛成すれば憲法が変えられること、逆に言えば、4分の1の国民が反対すれば憲法は変わらないことを訴えました。アンコールで演じた、ニュース朗読に合わせたパントマイムは、笑い過ぎて涙が出てしまいました。

高畑勲さんは、氏の作品からうかがえる通りの、飾り気のない純朴な人柄という印象を受けました。高畑さんが岡山朝日高校の卒業生であること、70歳を越えておられ、岡山市で空襲に遭われたことを、初めて知りました。

高畑さんの講演では、常に理性を働かすことの重要性が繰り返し述べられました。私たちに「勇気や感動を与える」数多くの作品を作ってきた高畑さんの口から、「勇気はもらえない」という言葉が何度も出てきたのには驚きました。高畑さんは、自分の作品である「火垂るの墓」を観せることが反戦教育ではなく、なぜ戦争になったのか、どうしたら戦争をせずにすむのかを、理性を働かせ考える力をつけさせることが反戦教育であると述べました。近年目立ってきたように、制作者の意図通り映画やアニメの主人公に引きずられ、理性を働かせ主人公以外の登場人物の立場や気持ちを考えることもなく、「泣けた」り「癒された」りすることは、心が操作されている危険性が常にあると警告しました。また、ベストセラーの「国家の品格」にある「卑怯なことはするな」という言葉は、理性とはかけ離れた、心を操作するものであるとして、大きな疑念を投げかけられました。最後に高畑さ



さんは、世の中は昔に比べ少しづつ良くなっており、いくらかの揺り戻しがありつつも、人類は平和な社会を築いてゆくことへの期待を語り、講演を締めくくられました。



5月1日、岡山県中央メーデーが岡山市の旭川河川敷で開かれました。参加者は約700人でした。

メーデー宣言「参議院選挙で政治革新の流れを広げよう」が採択されました。

我が岡大職員組合からも組合員が参加し、意気高く行進に参加しました。

座標軸

多くの国民の危惧や反対を無視して、国民投票法が成立した。自分の内閣では非とも憲法改正を実現しようという安倍総理の強い意向によって強行されたことは言うまでもない。歴代の自民党政府が、憲法改正を目的としてきたことは事実であるが、自分の内閣では是非とも実現しようという決意表明したのは安倍総理が初めてだという。その理由として、アメリカからの強い要請を挙げる論者と、祖父岸信介、父安倍晋三以来父祖三代にわたる改憲のDNAを指摘する論者がある。私は、この二つの説を結びつけると安倍総理の行動が説明できると思う。先だって中国の温家宝首相が来日し「氷解」をアピールした。現下の焦点は北朝鮮の核開発に絞られているが、政財界のリーダーたちの眼には、むしろやがて表面化する中国との対立、それも軍事的レベルに直結するような対立が映っているのだから。温首相の来日のタイミングもそれと符節を合しているように思われる。安倍総理の父祖三代にわたる「悲願」は、憲法改正「現体制」の転換である。現体制とは、アメリカ主導の民主化である。それに代わる体制とは、かつて東条内閣が目指したアジアの軍事的覇者としての「美しき日本」なのだろうか。(い)

さんぽみち

連休疲れが出た。山積する雑用を片目で見ながら、私は庭に出る。猫額大の庭の椅子に腰を下ろして、暮れなずむ夕方の一時を緑陰のもとに楽しむ。

青葉は文字通り瑞々しい緑である。嫩葉は、むろん緑もあるけれども、「さにづらう」と言いたくなるような紅からほんのりした淡紅色まで、色とりどりの連鎖である。

紅かなめもちは言うまでもないが、楓の嫩葉の初々しいとさえいえる淡い紅は、深い緑以上に心に沁み入る。

35ミリリットルの缶ビールに頬を染めた私が考えるのは、さらにもう一杯追加するかどうかだけである。

暮れなずむ山稜遠く春長ける

(k)

編集後記

四月十日、看護師自治会主催の医学部新人歓迎会にて、四月二十四日職員研修会終了後に、連合役員が組合の紹介をさせてもらいました。各単組では、役員が新任教員の方にお誘いをし、早速数名の方が組合に入って下さいました。

大学再編の大きなうねりの中、知恵や意見を出し合い、岡大を良くしていきたいものです。

教職員共済 断然有利 詳細は、 <http://www.kyousyokuin.or.jp/>

医療共済 1口～10口まで加入できます。月掛金3,290円/10口(61歳未満の場合)

病気・ケガの入院 日額10,000円

ガンによる入院 日額20,000円

手術給付金 一時金10万～40万円(手術の種類に応じて)

